

平成22年度工業・工学
教育研究講演会



慶應義塾大学におけるOCWの取り組み —最近の講義映像公開を中心にして—



福原美三，慶應義塾大学
fukuhara@z3.keio.jp



KEIO 150
Design the Future

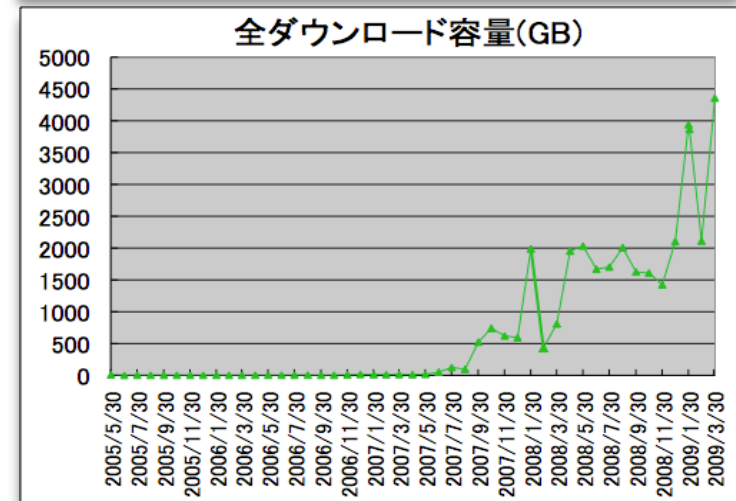
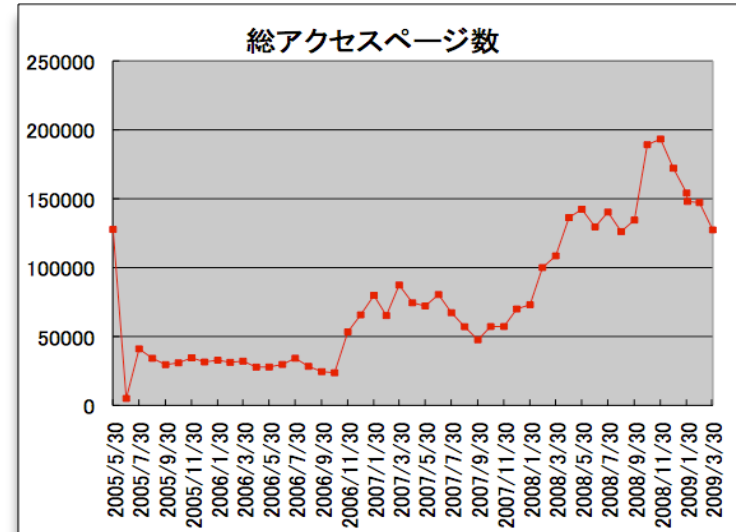
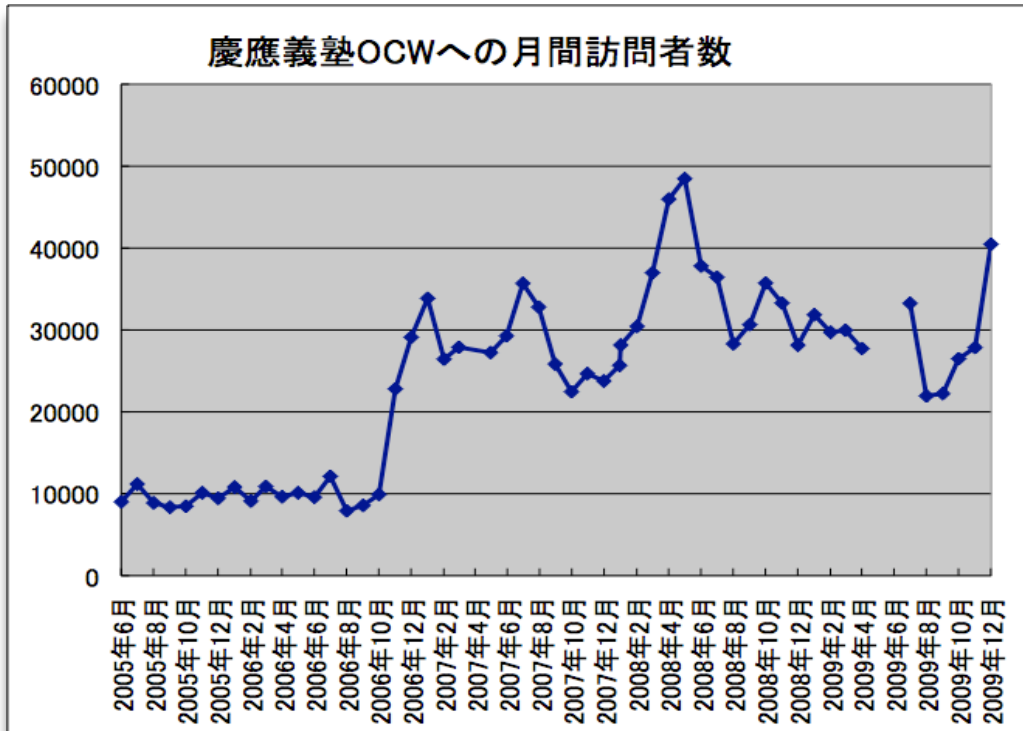
慶應義塾OCW



- 2005年5月に文系学部（文・経・法）の専門科目を中心に公開開始
 - 日英同時公開（10科目を翻訳し提供）
- 2007年より理工学（映像配信）、国際センター（英語教材）
- 2008年に薬学部（映像配信）
- 2008年にはiPod向け配信開始
- 創立150年記念事業映像配信
 - 講演会「学問のすすめ21」
 - 復活！名講義
- 2010.1現在
 - 日本語28科目、英語17科目
 - 名講義20回分、講演会15回分の映像配信



慶應義塾OCWサイトアクセス統計



 2007年 映像配信開始
 2008年 podcast開始

正規コースでのOCW活用

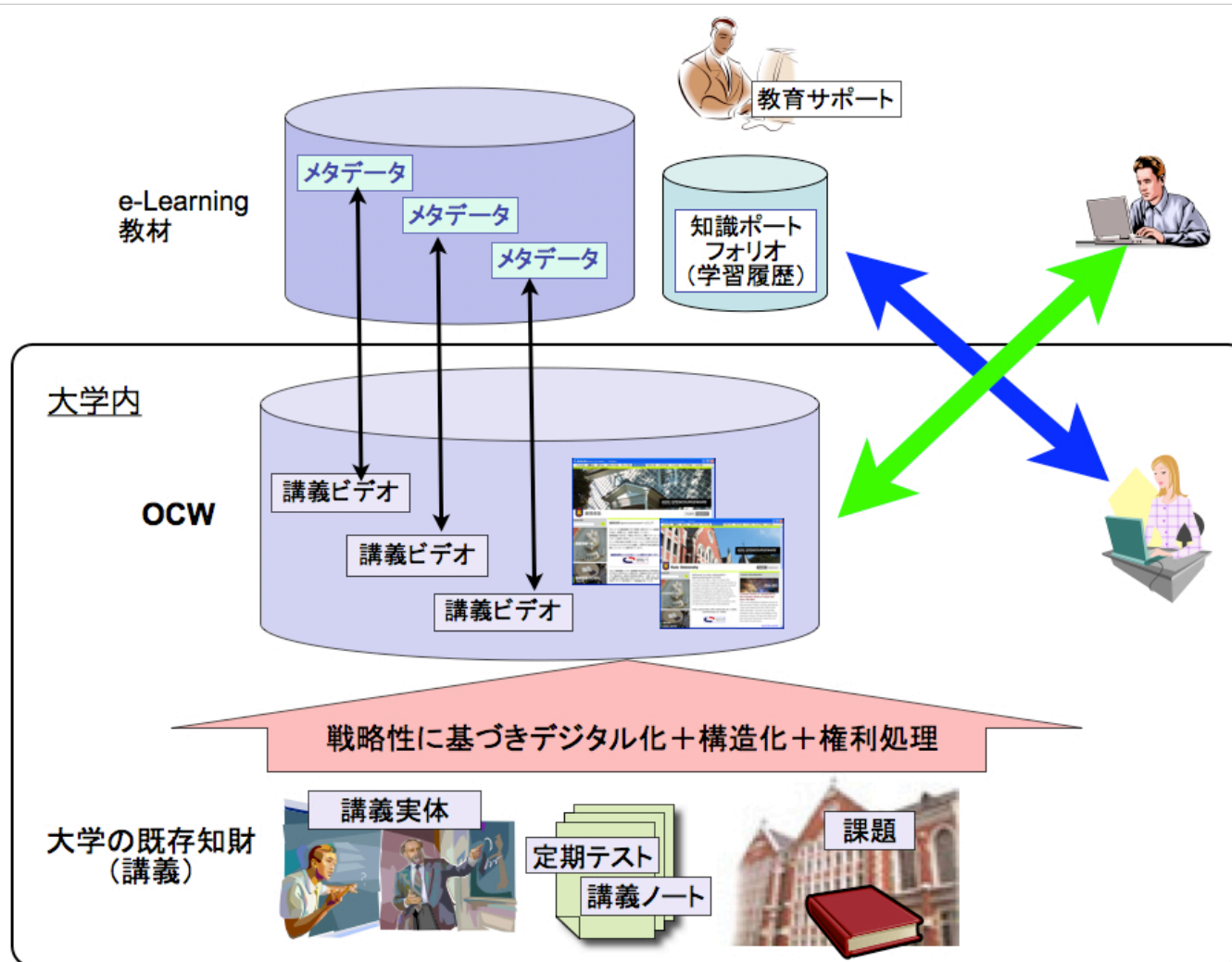


図2. システム利用イメージ

OCWでのアクセス画面



The screenshot shows a web browser window with the following elements:

- Navigation Menu (Left):** A vertical list of buttons: コースナビ, コースガイド, シラバス, 講義一覧, 講義ビデオ, 参考文献.
- Breadcrumbs:** 履修義務OCW >> コース一覧 >> 経済学部 >> 日本経済史 (2008春学期)
- Page Title:** 日本経済史 (2008春学期)
- Text:** 【講義ビデオ】 (表中の写真、あるいは「講義ビデオ」をクリックすると講義の映像をご覧いただけます。)
RSS をiTunesにドラッグ&ドロップするとビデオポッドキャストが登録されます。
- Table:**

| 講義日 | 概要 |
|---------|----------------------|
| [テーマ01] | 日本経済史へのアプローチ：最近の研究動向 |
- Search:** A search box with the text "OCWサイト検索" and a "Google" logo below it.
- Video Player (Overlay):** A "Windows Media Player" window showing a video titled "日本経済史" by "杉山 伸也". The video frame shows a man in a suit speaking in a lecture hall.

LMS経由でのアクセス画面



The screenshot displays the A'OMAI LMS interface. The main content area shows a video player for a lecture titled '日本経済史' (Japanese Economic History) by 杉山 伸也 (Shinya Sugiyama). The video player includes a progress bar and playback controls. To the right of the video is a sidebar menu with the following items:

- AOMAI-LO659a7761d0ad9ddaa5e3378ce42378d1
- 2009/04/08 17:16:28
- 2009/04/03 admin
- 2009/04/07 admin
- 4
- 0 / 1

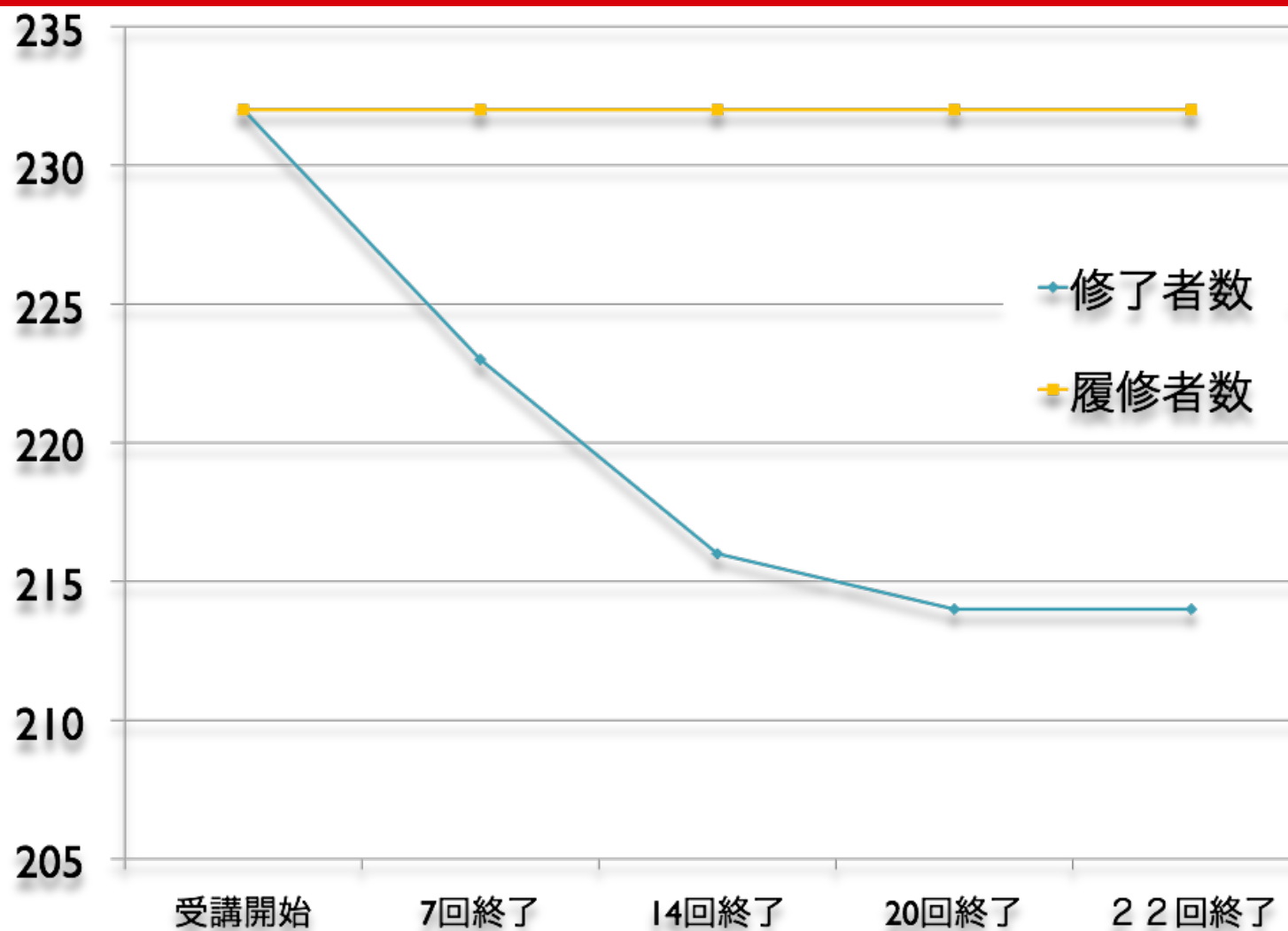
Navigation buttons on the right include: [→ 受講開始](#), [→ 受講履歴](#), and [→ 履修詳細](#).

相違点：学習履歴確認＋確認テスト

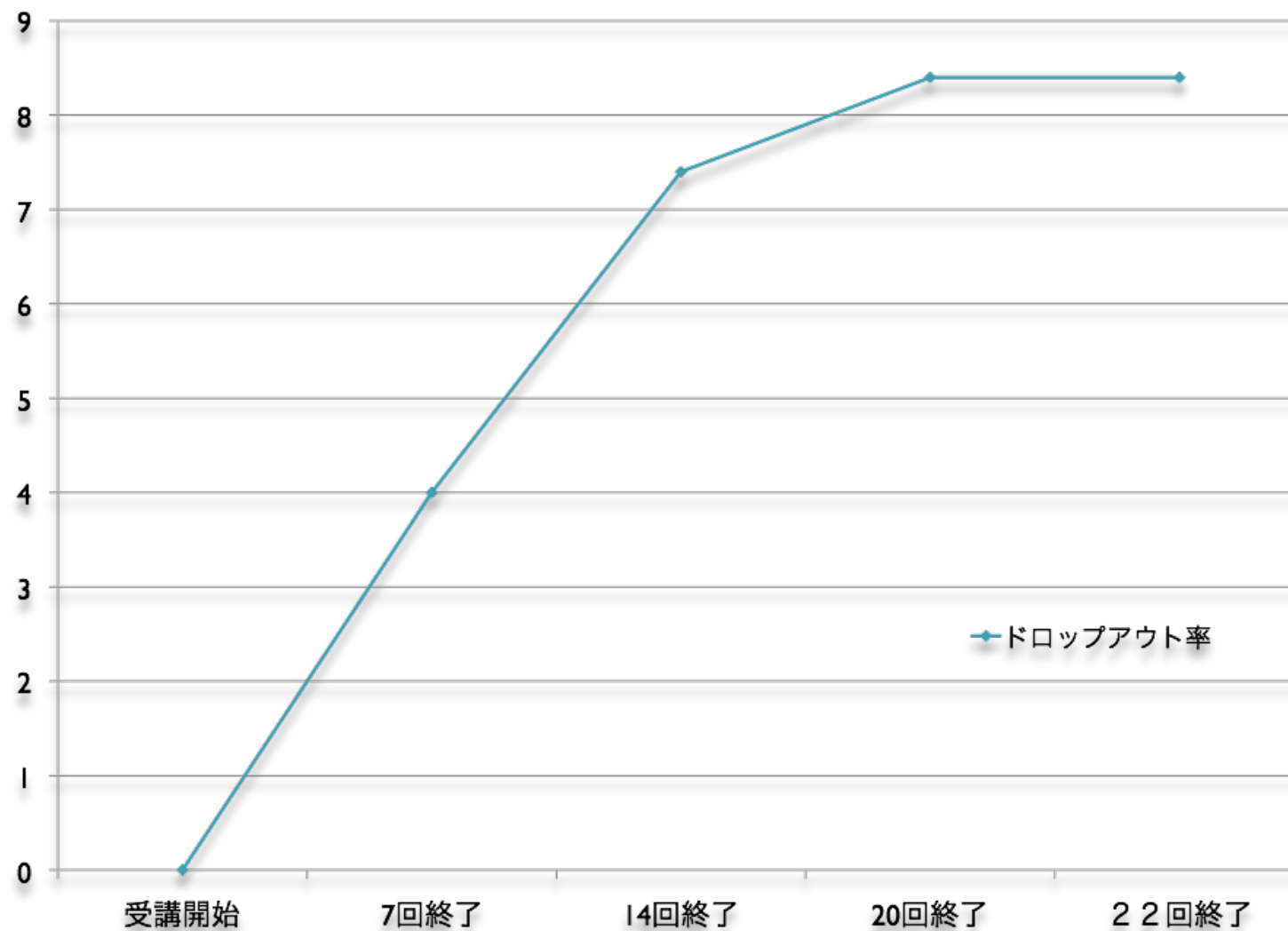


KEIO 150
Design the Future

正規コースでの修了率

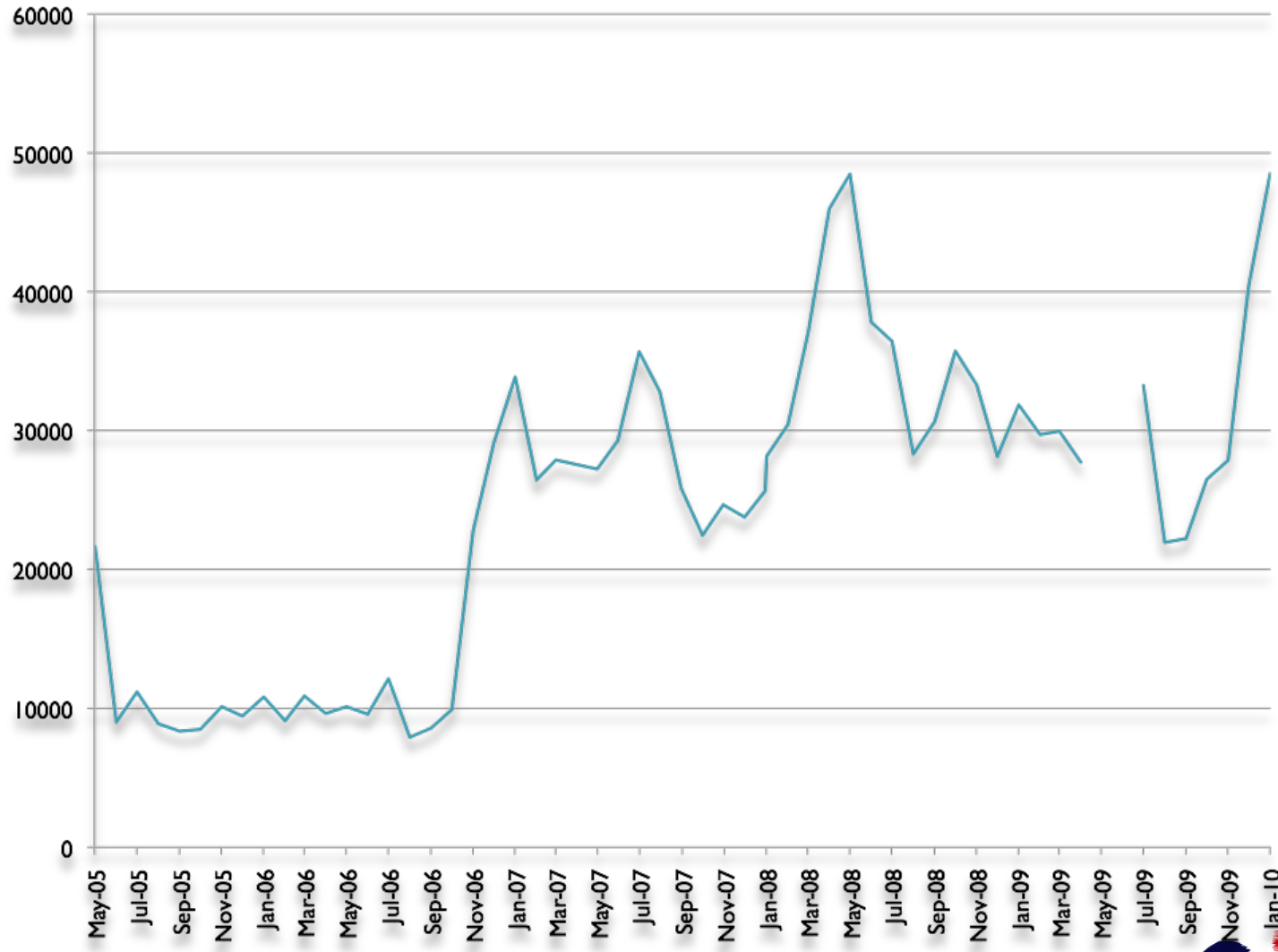


正規コースでのドロップアウト率



KEIO 150
Design the Future

履修期間での日毎アクセス

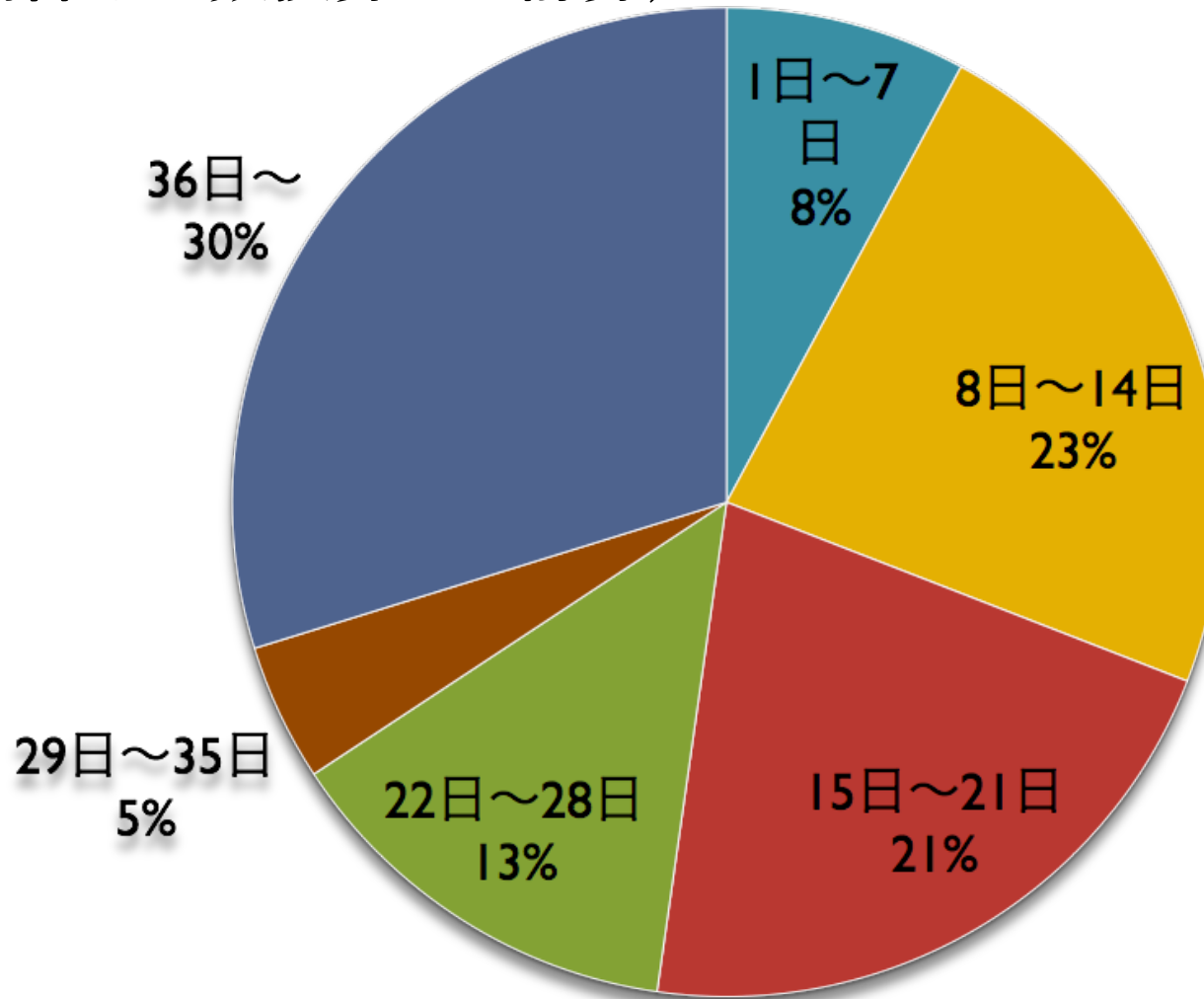


KEIO 150
Design the Future

履修学生からのアンケート



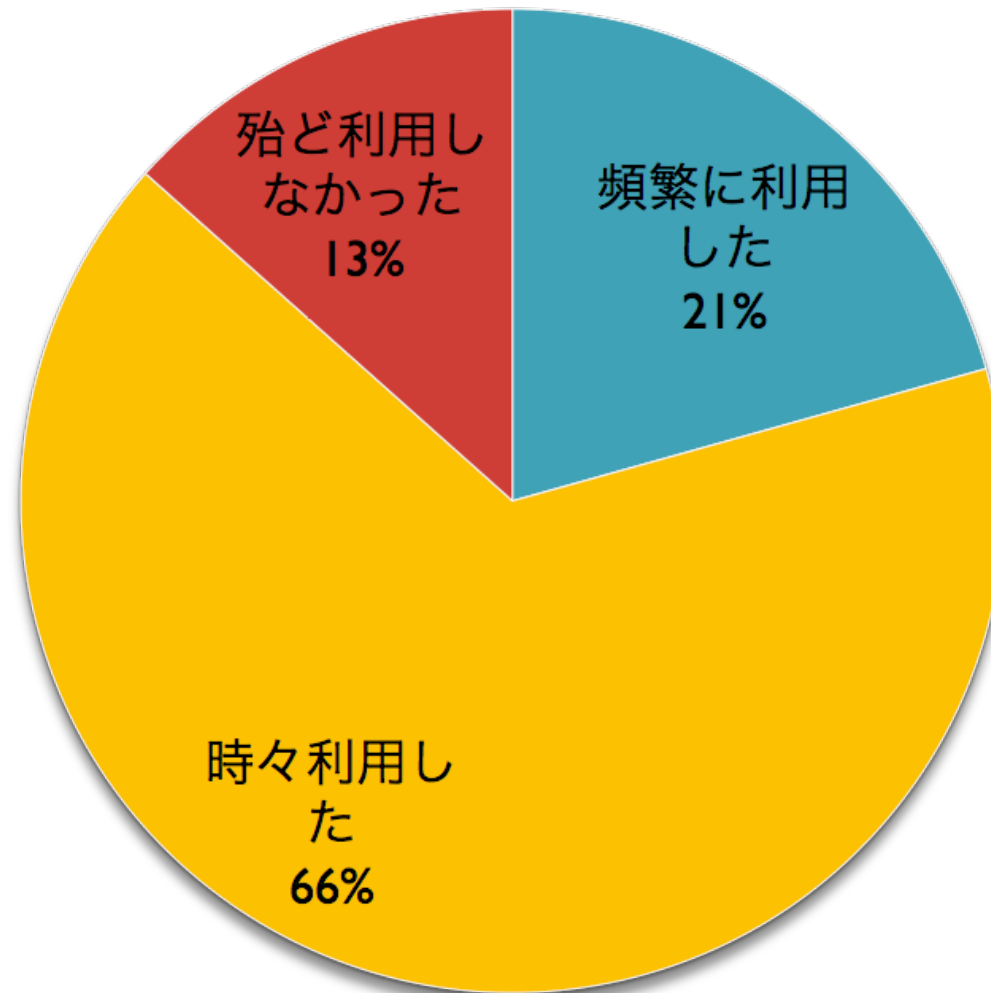
問1. 全講義の履修に合計でどのくらいかかりましたか
(週回答も日数換算して計算)



履修学生からのアンケート



問3. 復習や確認テストのために、繰り返し利用しましたか



評価まとめ



- 最終修了率92%、最終ドロップアウト率8.4%という非常に高い学習修了を達成
- 約8割の学生が自宅から学習をしており、その多くが暇な時間を利用して学習したと解答
- 約半数の学生は22日以上の日数をかけて学習している。全体の傾向をみると中間試験の前にアクセスが集中する傾向が見られ、自己管理が難しいという意見を反映
- 8割以上の学生が繰り返し学習を行っており、9割以上の学生が高い満足度を示している

映像公開の意義



- 多くの優良な講義は必ずしもICTを活用しておらず、黒板のみを活用したものも少なくない。映像収録形態を活用することによりこれらの講義の公開への道筋をつけることが可能
- 講義映像の公開は本質的に「実際に大学で正規に提供されている講義を公開する」という目的に最も合致するものであり、より臨場感の高い映像収録が望ましい
- 大きな課題である著作権に関し、講義映像の公開については他者の著作物の引用の問題が生じにくいという利点がある。